

令和3年度 予算施策評価表

様式1

施策名	道路の防災対策・維持管理				予算施策コード	db13	
担当部局名	土木部	道路都市局	道路維持課	評価責任者	課長 近藤 俊恒	連絡先	2720

1 施策の内容

施策の目標	道路の維持管理や落石等の危険箇所の対策を行い、安全な道路空間を確保する。
これまでの取組み	<ul style="list-style-type: none"> 道路の維持修繕工事の実施や照明灯などの設備の維持管理を行う。 橋梁長寿命化修繕計画に基づき、予防保全の観点から計画的な橋梁補修に取り組む。 H8年及びH20年の道路防災点検やH11年トンネル緊急点検の結果により、対策が必要となった箇所の対策を計画的に実施。令和2年度末までに、70% (1,758箇所/2,512箇所) の整備を終えている。

成果指標名(目標の達成度合いを示す指標)

A	道路管理瑕疵による交通事故発生件数	B	県管理道路上の要対策箇所のうち整備が完了した箇所						
選択理由	路面の損傷など道路の管理瑕疵により発生する交通事故発生件数は、道路の維持管理状況と密接な関連がある。	選択理由	県管理道路の防災対策・震災対策の整備状況がわかる。						
算定方法	道路保険により補償金を支払った交通事故件数	算定方法	対策完了箇所数						
成果と指標の関係	中	指標の種類(ストック/フロー)	フロー	+	成果と指標の関係	強	指標の種類(ストック/フロー)	ストック	+

指標・事業費・人件費の推移

区分	成果指標A			成果指標B			事業費(予算)				事業費(決算)	人件費
	計画	実績	達成率	計画	実績	達成率	予算計	国費	その他	県費		
単位	%			件			千円					
元年度	10	3	30.0%	32	29	90.6%	14,882,301	5,321,745	299,258	9,261,298		1,104,619
2年度	10	9	90.0%	17	9	52.9%	20,400,720	7,229,452	481,155	12,690,113	20,089,696	1,249,011
3年度	10	13	130.0%	13	7	53.8%	20,101,209	7,494,480	467,257	12,139,472	19,856,700	1,084,160
4年度 目標値	10			6			18,501,532	7,079,053	452,201	10,970,278		
最終目標	0			0								

4年度当初予算

2 施策の評価

県の関与の必要性		説明	道路法第42条により、道路管理者は、道路を常時良好な状態に保つように維持・修繕し、もって一般交通に支障を及ぼさないように努めなければならない。				
高い							
成果指標A		説明	○成果動向：道路管理瑕疵による交通事故発生件数は、年度によるばらつきはあるが増加傾向にはなく、事故発生件数の抑制に一定の成果があることから「横這い」と評価。 ○成果向上余地：対症療法的な維持管理から、予防保全による維持管理を行うことにより、ある程度の成果向上が可能である。 【参考】令和3年度に発生した道路管理瑕疵による交通事故(13件)				
成果動向	横這い						
成果向上余地	成果向上が可能						
成果指標B		説明	○成果動向：県管理道路の防災対策・震災対策の整備率は上昇しており、「順調・向上」と評価。 ○成果向上余地：防災対策に対するニーズが高まってきている中、計画の前倒しにより、大幅な成果向上が可能である。 【参考】道路の防災対策・震災対策の整備率(令和3年度末時点) ◆愛媛県：1,771箇所/2,512箇所=71%(うち緊急輸送道路：911箇所/939箇所=97%)				
成果動向	順調・向上						
成果向上余地	大幅な成果向上が可能						
参考：構成事務事業の評価の平均値	成果動向	2.30	順調・向上	成果向上余地	1.87	成果向上が可能	

今後予測される環境変化	○東日本大震災を教訓に、南海トラフ地震等の大規模災害に備え、道路の防災対策・震災対策により重点的に取り組んでいく必要がある。 ○道路ストックの増大とともに、橋梁やトンネル等の道路施設の老朽化や機能低下に対応するため、効率的・効果的な道路の維持管理に取り組んでいく必要がある。
-------------	--

3 施策の今後の方向性

南海トラフ地震の発生確率が高まっている状況の中、防災対策・震災対策を進めるとともに、さらに適正な維持管理を行うことが喫緊の課題であり、これらを着実に進めることが、道路の安全性と快適性に繋がることから、成果の向上を図るために、必要な事業費の確保を目指す。
--

4-1 事務事業管理シート（評価対象事業）

										予算施策名					db13 道路の防災対策・維持管理					
1 道路維持管理費（道路維持課）		指標動向	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標	コスト (単位：千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり				
指標種類1	指標名称1	単位	計画	10	10	10	10	事業費計	1,496,681	1,508,259	1,515,911	1,520,401	評価							
成果	0 70-	道路管理瑕疵による交通 事故発生件数	件	実績	3	9	13	国費	1,350											
				達成率				その他	243,299	245,482	245,820	242,978								
指標種類2	指標名称2	単位	計画	829230	837552	849006	874127	県費	1,252,032	1,262,777	1,270,091	1,277,423								
活動	0 70-	道路修繕工事費	千円	実績	935213	953982	942553	事業費計	1,485,996	1,496,862	1,511,828									
				達成率				国費	1,340											
指標種類3	指標名称3	単位	計画	492923	501448	496157	429602	その他	241,562	242,978	247,688	見直し 方向性					方向1	このまま継続		
活動	-	70-	照明灯などの電気代	千円	実績	379789	365484	385600	県費	1,243,096	1,253,884						1,264,140	方向2		
					達成率	129.79%	137.20%	128.67%	人役	14.5	14.7						15.0	方向3		
実施 期間	初期	終期	事業の概要					人件費	98,687	99,461	90,750									
			県管理の国道・県道の維持修繕に要する経費並びに設置している照明灯及びその他のトンネル等に設置 している設備等の維持管理に要する経費。																	
2 道路維持管理費（道路建設課）		指標動向	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標	コスト (単位：千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり				
指標種類1	指標名称1	単位	計画	100	100	100	100	事業費計	39,848	40,146	39,574	40,038	評価							
成果	+ 70-	道路現況と道路台帳の整 合度合い	%	実績	100	100	100	国費												
				達成率	100.00%	100.00%	100.00%	その他												
指標種類2	指標名称2	単位	計画	255	180	180	180	県費	39,848	40,146	39,574	40,038								
活動	+ 70-	台帳補正実施件数	件	実績	180	303	224	事業費計	39,848	40,146	39,574									
				達成率	70.59%	168.33%	124.44%	国費												
指標種類3	指標名称3	単位	計画					その他				見直し 方向性					方向1	このまま継続		
活動				実績				県費	39,848	40,146	39,574						方向2			
				達成率				人役	0.4	0.4	0.4						方向3			
実施 期間	初期	終期	事業の概要					人件費	2,723	2,707	2,420									
			県管理道路の道路台帳整備、及び任意集計システムの更新作業による交付税算定の基礎資料作成。																	
3 橋りょう補修事業費		指標動向	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標 (R4年度)	コスト (単位：千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	成果 動向	4成果順調である	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり				
指標種類1	指標名称1	単位	計画	99	99	99	100	100	事業費計	4,773,012	6,626,380	6,847,767	6,653,847	評価						
成果	+ ストック	【耐震補強】緊急輸送道路上にお ける整備完了箇所の割合	%	実績	99	99	99	国費	2,524,024	3,529,271	3,734,607	3,636,811								
				達成率	100.00%	100.00%	100.00%	その他												
指標種類2	指標名称2	単位	計画	2	1	0	2	県費	2,248,988	3,097,109	3,113,160	3,017,036								
活動	+ 70-	【耐震補強】対策完了橋 梁数	橋	実績	2	0	1	事業費計	4,614,536	6,624,274	6,846,829									
				達成率	100.00%	0.00%	-	国費	2,440,220	3,528,035	3,729,645									
指標種類3	指標名称3	単位	計画	148	75	109	71	その他	2,174,316	3,096,239	3,117,184	見直し 方向性	方向1					このまま継続		
活動	+ 70-	【長寿命化】修繕完了橋 梁数	橋	実績	94	152	129	県費	2,174,316	3,096,239	3,117,184		方向2							
				達成率	63.51%	202.67%	118.35%	人役	52.5	56.4	56.8		方向3							
実施 期間	初期	終期	事業の概要					人件費	357,315	381,603	343,640									
			震災に強い道づくりを推進するため、早急に対策が必要な橋梁について補強工事を実施し、その耐震性の向上を図る とともに、橋梁長寿命化修繕計画に基づき予防・計画的な修繕を実施することにより、道路網の安全性・信頼性を確保 する。																	

4 災害防除事業費				指標動向	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標 (R8年度)	コスト (単位：千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	成果 動向	4成果順調である	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり						
指標種類1	指標名称1	単位	計画	96	96	96	96	100	事業費計	3,383,882	4,695,819	6,048,306	4,678,541	評価	4成果順調である	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり							
成果	+ ストック	緊急輸送道路上の要対策箇所のうち整備が完了した箇所の割合	%	実績	95	95	96		国費	1,697,665	2,350,631	3,171,190	2,492,593											
				達成率	98.96%	98.96%	100.00%		その他	1,277	1,581	1,426	1,427											
				計画	13	6	6	10	事業費計	1,684,940	2,343,607	2,875,690	2,184,521											
指標種類2	指標名称2	単位	計画	13	6	6	10	実績	13	1	6		見直し 方向性					方向1 このまま継続	方向2	方向3				
活動	+ 70-	対策完了箇所数	箇所	達成率	100.00%	16.67%	100.00%		国費	1,627,944	2,349,829	3,168,800												
				計画					その他	1,225	1,432	1,426												
				実績					県費	1,615,742	2,343,348	2,878,080												
指標種類3	指標名称3	単位	計画					達成率	-	-	-										人役	37.1	39.9	53.1
実施 期間	初期	末期	事業の概要							人件費	252,503	269,964									321,255			
			道路における高い切取および盛土の斜面、または危険な兆候をきたしているトンネル等で、そのまま放置すると災害を惹起し、交通に著しい支障をおよぼす恐れのある箇所の危険予防対策等を行う事業。																					

5 舗装補修事業費				指標動向	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標	コスト (単位：千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	成果 動向	4成果順調である	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり						
指標種類1	指標名称1	単位	計画	0	0	0	0	事業費計	2,041,705	2,491,888	859,981	1,265,652	評価	4成果順調である	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり								
成果	0 70-	道路管理瑕疵による交通事故発生件数	件	実績	4	0	4		国費	989,426	1,247,352	413,101					631,649							
				達成率	-	-	-		その他															
				計画	69	64	45	55	事業費計	1,052,279	1,244,536	446,880					634,003							
指標種類2	指標名称2	単位	計画	69	64	45	55	実績	159	64	75						見直し 方向性	方向1 このまま継続	方向2	方向3				
活動	+ 70-	事業箇所数	箇所	達成率	230.43%	100.00%	166.67%		国費	910,789	1,247,352	413,101												
				計画					その他															
				実績					県費	968,646	1,244,536	446,880												
指標種類3	指標名称3	単位	計画					達成率	-	-	-										人役	32.8	22.7	8.4
実施 期間	初期	末期	事業の概要							人件費	223,237	153,589									50,820			
			舗装路面の破損状態が甚だしい箇所の補修を行い、安全・安心かつ円滑な交通を確保する事業。																					

6 舗装改良事業費				指標動向	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標	コスト (単位：千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	成果 動向	4成果順調である	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり						
指標種類1	指標名称1	単位	計画	0	0	0	0	事業費計	108,530	108,530	108,530	108,530	評価	4成果順調である	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり								
成果	0 70-	道路管理瑕疵による交通事故発生件数	件	実績	4	0	4		国費															
				達成率	-	-	-		その他															
				計画	15	13	14	12	事業費計	99,802	101,511	97,376												
指標種類2	指標名称2	単位	計画	15	13	14	12	実績	15	13	14						見直し 方向性	方向1 このまま継続	方向2	方向3				
活動	+ 70-	事業箇所数	箇所	達成率	100.00%	100.00%	100.00%		国費															
				計画					その他															
				実績					県費	99,802	101,511	97,376												
指標種類3	指標名称3	単位	計画					達成率	-	-	-										人役	0.9	1.0	1.0
実施 期間	初期	末期	事業の概要							人件費	6,126	6,766									6,050			
			舗装路面の破損状態が甚だしい箇所の補修を行う事業。なお、事業効果が高くかつ行政上緊急を要する箇所で公共事業採択枠に入らないものを対象とする。																					

7 落石防止対策事業費				指標動向	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標	コスト (単位：千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	成果 動向	4成果順調である	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり						
指標種類1	指標名称1	単位	計画	49	49	49	49	事業費計	177,494	209,534	173,039	248,551	評価	4成果順調である	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり								
成果	+ 70-	緊急輸送道路以外における法面防災対策の完了した割合	%	実績	49	49	49		国費															
				達成率	100.00%	100.00%	100.00%		その他															
				計画	11	12	14	14	事業費計	177,494	209,534	173,039					248,551							
指標種類2	指標名称2	単位	計画	11	12	14	14	実績	11	12	14						見直し 方向性	方向1 このまま継続	方向2	方向3				
活動	+ 70-	事業箇所数	箇所	達成率	100.00%	100.00%	100.00%		国費															
				計画					その他															
				実績					県費	169,647	202,292	167,772												
指標種類3	指標名称3	単位	計画					達成率	-	-	-										人役	1.5	1.7	1.5
実施 期間	初期	末期	事業の概要							人件費	10,209	11,503									9,075			
			落石の恐れのある箇所等で既存の施設をそのまま放置すれば交通に著しい支障を及ぼす恐れのある箇所について、災害・交通事故の発生を未然に防ぐために行う事業。																					

12 舗装等補修事業費				指標動向	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標	コスト (単位:千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり	
指標種類1	指標名称1			単位	計画	0	0	0	0	事業費計 230,583 国費 0 その他 0 県費 230,583	230,583	230,583	230,583	207,471	評価				
成果	0	70-	道路管理瑕疵による交通事故発生件数	件	実績	4	0	4	0		0	0	0	0					
					達成率	-	-	-	-		-	-	-	-					
指標種類2	指標名称2			単位	計画	28	29	36	25		210,746	209,608	208,735	207,471					
活動	+	70-	事業箇所数	箇所	実績	28	29	36	25	事業費計 210,746 国費 0 その他 0 県費 210,746	210,746	209,608	208,735	見直し 方向性	方向1	このまま継続			
指標種類3	指標名称3			単位	計画						0	0	0		0	方向2			
					実績						1.9	2.1	2.0		0	方向3			
					達成率	-	-	-	-		人役	12,932	14,209		12,100	0			
実施 期間	初期	終期	事業の概要							人件費	舗装や小規模構造物の公共施設について、適正な管理を実施するための補修・更新を行う事業。なお、事業効果が高くかつ行政上緊急を要する箇所での公共事業採択枠に入らないものを対象とする。								

13 道路防災緊急対策事業費				指標動向	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標 (R4年度)	コスト (単位:千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	成果 動向	3成果横ばい	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり	
指標種類1	指標名称1			単位	計画	97	97	97	97	100	事業費計 24,851 国費 0 その他 0 県費 24,851	24,851	18,886	35,691	83,124	評価			
成果	+	ストック	緊急輸送道路上の要対策箇所のうち整備が完了した箇所の割合	%	実績	96	96	97	97	0		0	0	0					
					達成率	98.97%	98.97%	100.00%	100.00%	0		0	0	0					
指標種類2	指標名称2			単位	計画	3	6	6	8	23,736		15,993	32,979	83,124					
活動	+	70-	事業箇所数	箇所	実績	3	6	6	8	事業費計 23,736 国費 0 その他 0 県費 23,736	23,736	15,993	32,979	見直し 方向性	方向1	このまま継続			
指標種類3	指標名称3			単位	計画						0.1	0.1	0.6		0	方向2			
					実績						681	677	3,630		0	方向3			
					達成率	-	-	-	-		人役	681	677		3,630	0			
実施 期間	初期	終期	事業の概要							人件費	切迫する南海トラフ巨大地震や集中豪雨等の大規模災害に備え、安全で信頼性の高い道路網を確保するため、災害時の緊急活動を支える緊急輸送道路等において、法面・橋りょう・トンネル等の防災・震災対策を総合的に実施する事業。								

14 道路防災・減災対策事業費				指標動向	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標	コスト (単位:千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	成果 動向	4成果順調である	向上 余地	2一定の成果向上余 地あり	
指標種類1	指標名称1			単位	計画	70	70	71	71	事業費計 2,058,082 国費 0 その他 0 県費 2,058,082	2,058,082	1,929,117	1,895,384	1,335,715	評価				
成果	+	ストック	県管理道路上の要対策箇所のうち整備が完了した箇所の割合	%	実績	70	70	71	71		0	0	0	0					
					達成率	100.00%	100.00%	100.00%	100.00%		0	0	0	0					
指標種類2	指標名称2			単位	計画	191	233	139	133		1,942,077	1,825,660	1,792,707	1,335,715					
活動	+	70-	事業箇所数	箇所	実績	191	233	139	133	事業費計 1,942,077 国費 0 その他 0 県費 1,942,077	1,942,077	1,825,660	1,792,707	見直し 方向性	方向1	このまま継続			
指標種類3	指標名称3			単位	計画						16.0	15.5	11.3		0	方向2			
					実績						108,896	104,873	68,365		0	方向3			
					達成率	-	-	-	-		人役	108,896	104,873		68,365	0			
実施 期間	初期	終期	事業の概要							人件費	伊方原子力発電所から半径30km圏域内や津波浸水想定区域内の道路、緊急輸送道路や孤立集落が発生する恐れのある道路等を対象に、法面の「防災対策」、路面や付属施設の補強等、円滑な避難誘導支援のための「減災対策」を実施する。								

15 冬期路面対策費				指標動向	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	最終目標	コスト (単位:千円)	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	成果 動向	4成果順調である	向上 余地	1成果向上余地が小 さい	
指標種類1	指標名称1			単位	計画	0	0	0	0	事業費計 100,000 国費 0 その他 0 県費 100,000	100,000	100,000	100,000	100,000	評価				
成果	0	70-	道路管理瑕疵による交通事故発生件数(冬期)	件	実績	0	0	0	0		0	0	0	0					
					達成率	-	-	-	-		0	0	0	0					
指標種類2	指標名称2			単位	計画	3239	1667	5062	3757		39,894	106,945	81,563	100,000					
活動	0	70-	除雪延べ延長	km	実績	1670	2965	3414	3757	事業費計 39,894 国費 0 その他 0 県費 39,894	39,894	106,945	81,563	見直し 方向性	方向1	このまま継続			
指標種類3	指標名称3			単位	計画						0.3	0.9	0.7		0	方向2			
					実績						2,042	6,090	4,235		0	方向3			
					達成率	-	-	-	-		人役	2,042	6,090		4,235	0			
実施 期間	初期	終期	事業の概要							人件費	冬期において、バス路線を中心とした生活道路の機能維持を図るため、積雪の除去、凍結防止等を行う事業。								